

# MMC通信

発行日 平成17年11月1日(第8号)

発行元 NPO法人MMC 卒後臨床研修センター

514-8507 三重県津市江戸橋 2-174 三重大病院卒後臨床研修部内

Tel059-231-5429 FAX 059-231-5440 URL <http://www.mmc-center.com>

## MMC卒後臨床研修 平成17年度マッチング

### 三重で75名がマッチング、昨年比19名増

去る10月27日(木)平成17年度マッチングの結果が公表された。来年度の臨床研修病院を学生、病院双方の希望をコンピュータで組み合わせるマッチングも今年で3回目となる。

#### MMC 平成17年度マッチング結果

病院名	定員	今年	16年	15年
桑名市民病院	2	0	0	0
山本総合病院	4	4	3	0
市立四日市病院	12	12	12	10
いなべ総合病院	2	0	0	0
四日市社会保険病院	4	4	1	3
県立総合医療センター	8	5	5	5
鈴鹿中央総合病院	8	8	8	6
鈴鹿回生病院	6	2	4	5
三重大学医学部附属病院	20	3	6	10
三重中央医療センター	6	2	0	2
津生協病院	3	1	0	0
岡波総合病院	2	2	0	0
名張市立病院	4	4	2	0
松阪中央総合病院	8	4	8	8
済生会松阪総合病院	8	6	4	5
松阪市民病院	5	0	1	3
山田赤十字病院	12	10	2	6
市立伊勢総合病院	5	5	1	3
県立志摩病院	4	3	0	1
MMC合計	123	75	57	67

中央総合病院が大幅に研修医を減らしたことや、鈴鹿回生病院、松阪市民病院といった病院も研修医を減らす、もしくはゼロとなっており、来年度にむけた研修医募集への取り組みが求められる。三重大病院は、マッチ者が3名と全国の大学病院本院では、最下位となっており、研修体制の抜本的な立て直しが急務である。三重県全体としては、大幅な研修医の増加となったが、実数で95名が(四日市市立病院を除く)受験したことを考えると、少なくとも20名以上は、県外の病院にマッチした可能性が高く、人数だけでなく第一志望として三重県内の各病院が位置づけられ、病院としてもより希望する研修医とマッチできるように、質、量共に十分な臨床研修の機会を提供していくことが求められ、今回の結果はむしろ県内の臨床研修充実のスタート地点に立ったところと言えるであろう。

今年度のマッチ者は75名と、昨年比19名増の大幅増となり、全国的にみても大阪、静岡、埼玉、兵庫に次ぐ5番目の上げ幅であり、県内各病院の臨床研修の充実への取り組みが、認められた結果といえる。今回大幅増の結果となった要因として、従来より多くの研修医を集める市立四日市病院、鈴鹿中央病院等に加えて、山本総合病院、名張市立病院、県立志摩病院といった中規模の病院が大きくマッチ者をのばしており、昨夏厚生労働省が発表した、研修医のアンケートで、比較的中規模病院での研修医の満足度が高いことを裏付けるものとなった。大規模な病院でも山田赤十字病院、三重中央医療センターでは、大幅な伸びを見せている。しかし、その一方で、従来多くの研修医を集めていた松阪中

#### 情報コーナー

### 第2回 MMC 卒後研修臨床懇話会(研修医症例発表会) 演題募集のお知らせ

<日時> 平成18年1月21日(土) 13:30~(症例発表と表彰式、懇親会)<場所> ホテルグリーンパーク津 iPod 他豪華賞品を研修医、指導医に用意しています。どしどし応募して下さい。

### 第3回 MMC 新臨床研修指導医養成講習会参加者募集

<日時> 平成18年1月13日(金)~15日(日)<場所> 鈴鹿サーキット フラワーガーデンホテル 参加受付中です。厚生労働省の指針に則った講習会で、受講者には修了証が発行されます。

### 第2回 MMC Advanced OSCE 大会

<日時> 平成18年2月18日(土)<場所> 済生会松阪総合病院 \*参加者募集近日開始。

### 平成18年度新研修医オリエンテーション(予告)

<日時> 平成18年4月4日(火)<場所> 三重大学 講師(予定)

田中千尋先生 (office bless you)  
田中まゆみ先生 (聖路加国際病院)  
邊見高雄先生 (赤穂市民病院)  
盛岡茂文先生 (神戸中央市民病院)  
辻本好子先生 (COML) 他。

(理事会開催のお知らせ) NPO法人MMC 卒後臨床研修センター理事会を平成17年12月5日(月)18:30より、三重大学病院にて行います。予定議題:平成17年度マッチング結果、マッチング平成17年度上半期活動報告、平成18年度活動予定、他。理事の方々のご出席を宜しくお願い致します。